

農業クラブ フラワーアレンジメント競技会県大会 最優秀を受賞！ (フラワーサイエンス科)

7月25日、校内予選を突破したフラワーサイエンス科3年生の2名が、愛知県学校農業クラブ連盟フラワーアレンジメント競技会に出場しました。

「雪月風花」というテーマのもと、60分で製作をしました。



【制作中の様子】

日頃の練習の成果を発揮し、1名が最優秀を受賞しました。惜しくも入賞を逃した生徒も評価は高く、上位に位置していました。両名とも今、自分ができる精一杯の作品ができたようで笑顔で大会を終えることができました。



【表彰・閉会式】



【完成作品】

最優秀

『凜』

多くの人が一年を振り返り、幸せ多き年になるようにと気持ちを新たにする新年の清々しく、潔く、凜とした空気感や雰囲気伝えられるように表現しました。

また、神社に群生する竹が1本、冷たい風に吹かれ揺れている情景を思い浮かべ作りしました。

(指導講評)

花材の種類、デザイン性、全体のバランスなど非常に良い作品です。動きの無い、太めの枝をあと1本、間引くことができたら、さらに良い作品となっていました。



【完成作品】

『キラキラ』

氷の世界の物語に登場しそうな氷の滝をイメージして作りしました。冬の透き通った光を浴びてキラキラ輝く氷の世界はきっと、とっても美しい世界です。

溶けることのない氷の滝は多くの人々にエネルギーを与えます。

(指導講評)

おもしろいデザイン、発想です。花材の色彩もまつまっておりきれいな作品です。土台に用いるチューブをもう少し細いものにするると繊細な動きが分かるようになって、さらにキラキラした感じがでると思います。

審査員による個別の指導講評では、両名ともに作品の完成度を高く評価していただきました。そして、さらに良い作品に仕上げるために細かなご指導をいただき、今後の作品制作に意欲と元気が湧いてきました。

最優秀賞を受賞した生徒は、10月に開催される全国産業教育フェアのフラワーアレンジメントコンテストに出場するため、10月まで日々、花と向き合い練習を続けます。